

令和5年広島県食中毒発生状況(広島県合計)

病因物質	総数		集団		散発	
	事件	患者	事件	患者	事件	患者
ノロウイルス	8	123	8	123		
カンピロバクター※	4	17	1	8	3	9
黄色ブドウ球菌						
腸炎ビブリオ	1	8	1	8		
サルモネラ属菌	1	33	1	33		
ウエルシュ菌						
腸管出血性大腸菌						
その他の病原大腸菌						
動物性自然毒	1	1			1	1
植物性自然毒						
寄生虫	4	27	1	24	3	3
その他						
不明(調査中を含む)						
合計	19	209	12	196	7	13

※カンピロバクターは、生肉、内臓、肉汁に付着している菌です。
食肉の生食は避け、十分に加熱することが大切です。